

歴史古街道団 ガイドリーダーと行く史跡探索！

ガイド：須知正度（団員） Tel：090-3695-7580

府中から武蔵國分寺へ

～10月10日は薬師如来像のご開帳日～

■日 時：2017年10月10日(火)9:30集合

■集 合：京王線「府中駅」南口改札前

■解 散：JR「西国分寺駅」付近 15:30頃

■参加費（資料代、保険料含む）：一般700円/1人
団員500円（団員家族は2人で700円）

＜参加事項＞

- ・雨天決行
(問合せ7:30まで)
- ・事前申込不要。
当日現地受付。
- ・弁当、飲み物、敷物、
雨具等は各自持参。

府中から国分寺にかけては、歴史遺跡等が豊富です。飛鳥時代の東山道武蔵路や武蔵國府、奈良時代の武蔵國分寺、平安時代の薬師如来像、鎌倉時代の鎌倉街道などなど。

奈良時代に創建された武蔵國分寺へ詣でるのは、武蔵國府から向かう道が本筋でしょう。武蔵國分寺を継承する現国分寺の御本尊、薬師如来像のご開帳日に府中（古代武蔵國府）から國分寺参道を辿って国分寺詣でをします。

木造薬師如来像（毎年10月10日が開帳法要、一般公開）は国の重要文化財に指定されており、現国分寺の御本尊として新田義貞が寄進したと伝えられている薬師堂に安置されています。平安時代末頃の作とされ、寄木造による半丈六（高さ約1.91メートル）で、寺の縁起によると、鎌倉時代末期の分倍河原の合戦の兵火で武蔵國分寺が焼失した際、自ら逃げ出して無事だったと記されています。

また、近くには著名な古道跡、伝鎌倉街道と東山道武蔵路があります。古道を辿り、復元された東山道武蔵路跡に立つと、さらなるタイムスリップを体感出来るでしょう！



東山道武蔵路遺構 - <http://www.asahi-net.or.jp/>より



薬師如来像
～国分寺市HPより～



京王線「府中駅」9:30～武蔵國国衙跡～國分寺参道～國分寺南大門跡～國分寺中門跡～史跡公園（武蔵國分寺僧寺跡、昼食、自由時間：万葉植物園・史跡資料館見学、真姿の池）～薬師堂薬師如来参拝～黒鐘公園（武蔵國分尼寺跡）～伝鎌倉街道～東山道武蔵路跡～姿見の池～JR「西国分寺駅」15:30頃解散。

*都合により変更の場合あり。



歴史古街道団

本部：東京都多摩市 <http://rekkodan.a.la9.jp/>

2016-N0. 26